

令和3年度 さいたま市立芝原小学校 学校関係者評価書

さいたま市立芝原小学校

学校関係者評価委員長 鳥海 修一



1 学校関係者評価の実施体制

- (1) 構成人数 12人
- (2) 実施回数 3回

2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見等）

- コロナ禍で計画通りの教育活動が出来ない状況の中、また教職員の負担が多くなっているにもかかわらず、その対応に感謝している。
- 経験のないコロナ禍で、学校運営は大変だと思う。芝原小学校の新たな歴史を作るべく、全員で頑張ってほしい。
- ICTを活用した授業を一層盛んに行ってほしい。
- 例年以上に、学校安心メールを活用して保護者との情報共有をすることができている。
- 教育相談の周知
 - コロナ禍で学校への行事参加が制限され残念である。学校Webページに運動会の変更等、掲載していただけるとよい。
 - 安心して学校に通っているようだが、マスクをしているせいもあり、少し元気がない登下校に感じる。コロナ禍の影響が長引き子どもたちのことが心配である。
 - PTAの役員選出方法の改定に取り組めるとよい。
 - 教育相談の機会を多く設けているにも関わらず、保護者の肯定的な回答が78%程度である。周知方法を考えるとよい。

学校関係者評価を受けた学校の対応

- * 学校運営協議会を通して、保護者や地域と目指す児童像や学校課題を共有する。
- * 生徒指導部において重点的目標として挨拶に取り組んでいく。
- * 基本的な生活習慣の定着について、家庭との連携を図る。
- * 児童一人ひとりに寄り添う教育相談を計画的に実施し、学校・学年だよりでの周知に加え、ホームページにも掲載をする。
- * 引き続き、緊急時の対応を含め、学校の様々な情報を保護者と地域に積極的に発信する。

さいたま市立芝原小学校長

吉岡 貴和



※ A4 1枚程度に簡潔にまとめる。教育委員会に写しを提出する。